

2022年3月18日

都道府県ホッケー協会 御中
ホッケージャパンリーグ 御中
日本社会人ホッケー連盟 御中
日本学生ホッケー連盟 御中
全国高等学校体育連盟ホッケー専門部 御中
マスターズ部会 御中
中学校部会 御中
スポーツ少年団部会 御中
各ブロック、各都道府県競技長・審判長 各位

公益社団法人 日本ホッケー協会
技術委員会 委員長 千野 雅人

2022年ホッケー競技規則改定

皆様方におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、国際ホッケー連盟（FIH）において、2022年1月1日付けで新たなホッケー競技規則が発行されました。技術委員会において変更規模及び変更内容について精査した結果、日本国内では2019年版ホッケー競技規則の全面改定による新規発行は行わず、下記の通り該当箇所を本通知にて周知することといたしました。

主旨をご理解のうえ、ご対応いただきますようお願いいたします。

記

1 該当規程

2 チームの構成

2.2

原文：2019年1月1日から施行の強制的実験規則：チームは、ゴールキーパーの特権をもったプレイヤーを使うというオプションは持てないこととする。

変更後：原文削除

4 プレイヤーの服装と装備

4.2

原文：ペナルティコーナー及びペナルティストロークの実施中、サークル内でその守備をおこなう場合、顔に密着するようなフェイスマスクの装着が許される。フェイスマスクは、表面がなめらかなものか、顔の形に添った金属製の網（ガード）のついたもので、色は透明か白、ほかの色の場合は単色であればよい。フェイスマスクの着用は、そもそもペナルティコーナーの守備を安全に行うことが主たる目的であって、その根本となる精神に則って着用が許されていることを常に認識しておかなければならない。

変更後：ペナルティコーナー及びペナルティストロークの実施中、サークル内でその守備をおこなう場合、顔に密着するようなフェイスマスクの装着が許される。フェイスマスクは、表面がなめらかなものか、顔の形に添った金属製の網（ガード）のついたもので、色は透明か白、ほかの色の場合は単色であればよい。

守備者がPC用の防具を取り外す適切な機会が無かった場合、23mエリアにいる間、ペナルティ無しで防具を着用し続けることができる。すべてのプレイヤーは、23mエリアから出る前、または審判から指示されたときに、すべての保護具を外さなければならない。

6 試合の開始と再開

6.5

原文：d. フリーヒットを行う手順が適用される

変更後：d. フリーヒットを行う手順が適用される

<文言追加>— ペナルティコーナー実施中に、ブリーが与えられた場合はペナルティコーナーが再び与えられる。

9 プレイの細則：プレイヤー

9.10

原文：上げられたボールが落下してくる時、そのボールを受けたり、コントロールしたり、グラウンド上に戻そうとしたりしているプレイヤーがいる時は、相手側はそのプレイヤーから5 m 以内の距離に近づいてはならない。

変更後：上げられたボールが落下してくる時、そのボールを受けたり、コントロールしたり、グラウンド上に戻そうとしたりしているプレイヤーがいる時は、相手側はそのプレイヤーから5 m 以内の距離に近づいてはならない。落下地点でレシーブしようとしているプレイヤーに対し、5mより離れた地点から近づいてボールをインターセプトすることができる。ただし、プレイヤー同士がプレイ可能範囲内で無いこと且つ、完全にプレイできる状態であること。

13 罰則の実施手順

13.5

原文：g. ブリーが与えられた時。

変更後：原文削除

2 適用開始日

2022年4月1日

【お問合せ先】

公益社団法人 日本ホッケー協会 技術委員会

近藤聡史 (technical-com_jha@outlook.jp)